

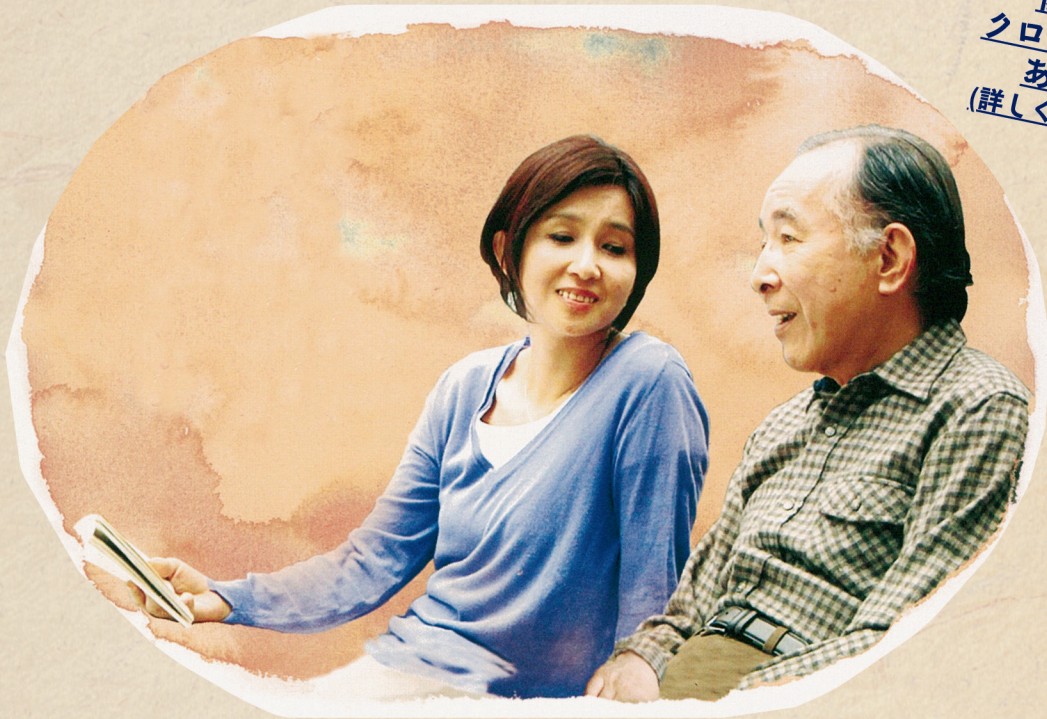
未来への備えを、心に残る映画から

入場無料
(要整理券)



よりそいシネマ

「わたし」の人生 ^{みち} 我が命のタンゴ



後半には
クロストークも
あります
(詳しくは裏面へ)

出演：秋吉久美子・橋爪功 ほか

監督・原案：和田秀樹 (モナコ国際映画祭 最優秀作品賞「受験のシンデレラ」)

脚本：大石三知子 (「ゲゲゲの女房」)

2026.

9月16日 水 13:30開演 (13:00開場)

名古屋市北文化小劇場 名古屋市北区志賀町四丁目
60番地の31

※未就学児入場不可

整理券取扱い 2026年7月23日(木)9:00～配布

全自由席
定員250名

●名古屋市北文化小劇場 ☎052-910-3366
平日9時～20時／土日休9時～17時／月曜休館

●電子チケット



●名古屋市文化振興事業団チケットガイド

☎052-249-9387 平日9時～17時／チケット郵送可

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。

※工事休館などがありますので、事業団ウェブサイトでご確認ください。



第一部 13:30~15:15

映画「わたし」の^{みち}人生 我が命のタンゴ

あらすじ

それまで主婦として家事や育児に追われてきた百合子の子どもも成長し、ようやく自分の時間が持てるようになる。彼女がずっと夢見てきた大学教授への道を歩もうとしていた矢先、父親が認知症だと判明する。

家族がその重い現実押しつぶされそうになっていた時、百合子は認知症の「家族の会」があることを知る。



—休憩15分—

第二部 15:30~16:30

クロストーク「わたし」の^{みち}人生、「わたし」の気持ち
～誰もが安心して暮らすことができるまちとしくみ～

登壇者：名古屋市成年後見あんしんセンター職員、北区西部いきいき支援センター職員

認知症のある人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、周囲の理解や支え、制度の活用が欠かせません。

地域で進められているまちづくりの実際や、もしもの時に権利を守る成年後見制度について、職員による対談を交えながら分かりやすくご紹介いたします。

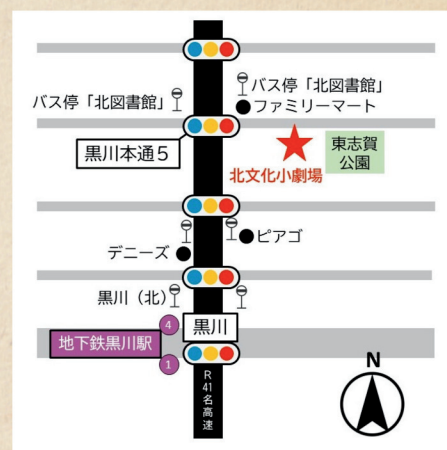
交通アクセス


地下鉄 名城線「黒川」
4番出口より北へ徒歩12分

市バス「北図書館」東へ徒歩3分

※駐車場は図書館と共用です。台数には限りがあります(31台)。

※公共の交通機関または周辺のコインパーキングをご利用ください。



主催  公益財団法人名古屋市文化振興事業団 [北文化小劇場]
(福)名古屋市社会福祉協議会 名古屋市成年後見あんしんセンター

問合せ 〈イベントについて〉名古屋市北文化小劇場 TEL 052-910-3366
〈要約筆記・手話通訳のご要望について〉
名古屋市成年後見あんしんセンター TEL 052-856-3939